

山田みつあき 後援会ニュース



後援会事務所 676-0074 高砂市梅井2丁目7番23号

TEL&FAX 079-446-0837 Email:m-yamada-takasagogikai5@i.softbank.jp

※【ご連絡】令和5年10月1日から、メールアドレスが変わりました。

令和5年9月定例市議会が開催(9/12~9/27)

- ◆平素は議員活動並びに議会活動に対して皆さまから温かいご支援を賜り心より感謝申し上げます。季節の変わり目ですので、お風邪など召ませぬよう、ご自愛ください。
- ◆通例の改選にて、第72代 議長に藤森誠 議員、副議長に石崎徹 議員が就任された。下名は、議会運営委員会「委員」と、文教厚生常任委員会「委員長」を拝命した。任期は1年。
- ◆本定例会は、報告議案1件、条例議案3件、予算議案7件、事件議案9件の全議案を可決し閉会となった。
- ◆提案内容の概要説明に先立ち、市長より以下2点について申し添えられた。
 - ①市民病院将来構想委員会の答申を受け、市としての素案を取り纏め、市民へ説明していく。
 - ②播磨臨海地域道路整備の早期実現に向け、整備促進大会を開催した。
- ◆補正予算の概要ほか

	事業名	予算(千円)	内容
教育費	文化財保存整備事業	1,317	阿弥陀3号墳の安全対策と維持管理。
教育費	旧入江家住宅保存整備事業	24,874	住宅の保存整備と駐車場用地取得の経費。
水道事業会計	水道料金減免事業	155,300	改定後の基本料金を2期(4カ月分)減免。
補正後の地方債現在高見込み			428億円
補正後の財政調整基金現在高見込み			56億円

高砂市一ノ池公園に大型複合遊具が完成しました。

日時:令和5年10月9日(月・祝)10:00~ 完成式典および、お披露目イベントを開催。



(25年間愛された初代大型遊具)

◆皆さまの市政に関するご意見・ご質問などをお聞かせください◆

9月定例市議会一般質問を行いました。

Q1:本市の熱中症予防対策の取組み状況について

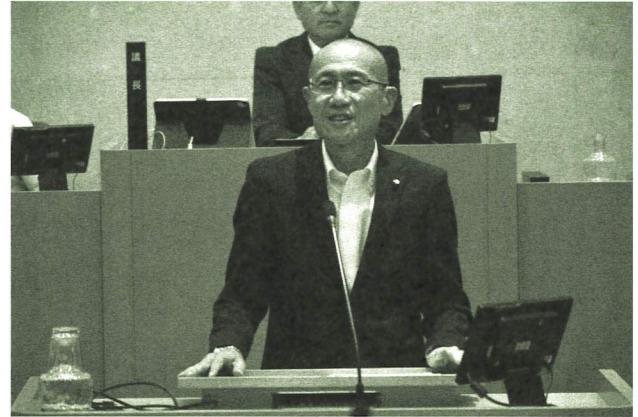
“いまできること” “これからの取組み課題”は。

A1:来庁者への対策は分庁舎1階の多目的スペースや本庁舎内のソファなど休憩が可能。自動販売機も各庁舎1階に設置している。冷水器の設置は全庁的な検討をしていく。さらに、ホームページや公式LINE等の媒体も活用し、情報発信の方法など検討していく。職員に対しては安全衛生委員会の開催、産業医の助言に加え、啓発活動や自己管理を促していきたいと考える。

今後は高砂市DX推進ビジョンに基づいた取組を進め、未来技術社会実装事業の事業を通して、熱中症予防に寄与できる取組も視野に入れ、地域社会のデジタル化として展開が期待できる取組も検討していく。

Q2:互助会廃止後の職員福利厚生事業について

A2:福利厚生は業務に対するモチベーションや新規採用職員の確保、離職防止等に重要と考える。また職員の声に耳を傾けることも必要であり、社会情勢や他市の状況も勘案しながら、引き続き調査研究していく。



会派(民主クラブ)にて、行政視察を実施(7/25~7/26)

先進地における現状と新たな取組など視察調査を行い、今後の議会活動に資することを目的としています。

視察先①:香川県三豊市

視察内容:地域公共交通の活性化について

基本理念は「行きたいときに行きたいところへ行けるまち」、基本方針は「つなぐ(繋)、つかう(利)、まもる(守)、ひらく(拓)」を掲げ、市民・事業者・行政が連携、協力し、分野横断的な施策に取り組まれている。本市の公共交通の発展に繋がるよう、引き続き調査研究していく。



視察先② 高知県高知市

視察内容:こどもまちづくり基金事業

「子ども」を中心に、地域の人々を巻き込み、地域全体の活性化となり、将来のまちづくりを担う人材育成につなぐ、「こうちこどもファンド」は、子どもによる、まちづくり提案、活動実証、こども審査員など、こどものチカラが地域のチカラとなっている。今後の地域活性化へのアイデアのひとつとして捉え、引き続き調査研究していく。



◆ 皆さまの市政に関するご意見・ご質問などをお聞かせください ◆